

行財政改革推進会議における審議内容(概要)

諮問第4号 「観光の振興による産業の活性化策について」

○開催日

第1回	平成29年10月	2日	諮問	事務局説明及び質疑応答
第2回	平成29年11月	14日	諮問事項に係る	質疑応答
第3回	平成30年	2月13日	答申に向けた	意見聴取
第4回	平成30年	6月28日	答申案の検討及び	取りまとめ
第5回	平成30年	9月26日	答申	

会議のなかでいただいた意見を以下のとおり項目ごとにまとめました。

○ソフト事業・地域資源の活用について

●モデルコース・エリアの設定

- ・観光スポット、モデルコースの開発
- ・季節に応じた日帰り町内周遊マップの作成
- ・イベントにあわせた周遊マップの作成
- ・食べ歩きマップの作成
- ・各駅からのおすすめ観光マップの作成
- ・ジョギング、ウォーキング、サイクリングマップ
- ・いなまるを組み入れた観光モデルコースの開発

●イベントを通じた活性化

- ・鉄道博物館や埼玉新都市交通と協力したイベントの実施
- ・地元（町民）に愛されるまつり（イベント）
- ・色々なことをバラバラにやるのではなく、時間的にも面的にも繋げて展開する
- ・夜市の開催
- ・駅周辺で「マルシェ」の開催

●伊奈ならではの特産品の開発

- ・町内での消費を促す特産品の開発
- ・薬科大との協働による特産品の開発
- ・梨、ブドウその他新鮮な農産物

○ハード事業について

●観光の拠点施設整備

- ・公園・史跡等を魅力ある観光拠点として整備
- ・記念公園、丸の内地区、トラスト地内をテーマパーク的に整備する
- ・観光農園（体験、摘み取り等）の整備
- ・農産物の直売所
- ・レンタサイクルの貸出施設の充実
- ・町内全域でバラの鑑賞ができる空間づくり
- ・インスタ映えするポイントの創出
- ・無線山さくら並木の桜の更新

○情報発信について

●魅力的かつ効果的な情報の発信

- ・情報発信ツールの多元化（観光HP開設、SNS活用など）
- ・テレビなどマスコミの活用
- ・来訪者を考慮したわかりやすい交通アクセス情報の発信
- ・戦略的なシティセールスの展開

○ターゲットを絞ることについて

- ・日帰り客
- ・健康志向
- ・地元住民
- ・ママ友、子育て世代 など

これらの意見が委員から出され、これを集約したものとして答申を作成しました。